

## 教育課程表

生物システム応用科学府 生物機能システム科学専攻 博士前期課程 教育課程表

科目区分	授業科目	単位数	履修期間	担当教員
学際交流科目	生物システム応用科学研究概論	◎2	1①・②	各教員 e-ラーニング
融合基礎科目	基礎技術演習Ⅰ	◎1	1①・②	各教員
	基礎技術演習Ⅱ	◎1	1③	各教員
分野交流科目	実践発表Ⅰ	◎1	1①・②	学務委員
	実践発表Ⅱ	1	1③・④	各教員
起業科目	アントレプレナー特論Ⅰ	▲1	1④	非常勤講師
	アントレプレナー特論Ⅱ	▲1	1④	非常勤講師
	アントレプレナー特論Ⅲ	▲1	1④	非常勤講師
専門交流科目	アドバンスⅠ	△1	1③	非常勤講師
	アドバンスⅡ	△1	1③	非常勤講師
	アドバンスⅢ	△1	1③	学務委員
	アドバンスⅣ	1		
	アドバンスⅤ	1		
論文研究等	生物機能システム科学セミナー	◎4	1通	各教員
	生物機能システム科学特別実験	◎2	1通	各教員
	生物機能システム科学特別研究	◎4	1通	各教員
専門基礎科目	物質機能設計特論Ⅰ	1	1・2①	Lengoro
	物質機能設計特論Ⅲ	1	1・2③	荻野
	物質機能応用特論Ⅰ	1	1・2①	稲澤
	物質機能応用特論Ⅲ	1	1・2③	銭
	物質機能分析特論Ⅰ	1	1・2①	橋本
	物質機能分析特論Ⅲ	1	1・2③	中田
	生体医用フォトニクス特論Ⅰ	1	1・2①	西舘
	生体医用フォトニクス特論Ⅲ	1	1・2③	岩井
	生体モデル知覚システム特論Ⅰ	1	1・2①	田中
	生体モデル知覚システム特論Ⅲ	1	1・2③	齋藤
	環境機械システム特論Ⅰ	1	1・2①	池上
	環境機械システム特論Ⅲ	1	1・2③	石田
	生体・環境応用システム特論Ⅰ	1	1・2①	上田
	生体・環境応用システム特論Ⅲ	1	1・2③	山田
	資源生物創製科学特論Ⅰ	1	1・2①	菊田
	資源生物創製科学特論Ⅲ	1	1・2③	梶田
専門応用科目	物質機能設計特論Ⅱ	1	1・2②	Lengoro
	物質機能設計特論Ⅳ	1	1・2④	荻野
	物質機能応用特論Ⅱ	1	1・2②	稲澤
	物質機能応用特論Ⅳ	1	1・2④	銭
	物質機能分析特論Ⅱ	1	1・2②	橋本
	物質機能分析特論Ⅳ	1	1・2④	中田
	生体医用フォトニクス特論Ⅱ	1	1・2②	西舘
	生体医用フォトニクス特論Ⅳ	1	1・2④	岩井
	生体モデル知覚システム特論Ⅱ	1	1・2②	田中
	生体モデル知覚システム特論Ⅳ	1	1・2④	齋藤
	環境機械システム特論Ⅱ	1	1・2②	池上
	環境機械システム特論Ⅳ	1	1・2④	石田
	生体・環境応用システム特論Ⅱ	1	1・2②	上田
	生体・環境応用システム特論Ⅳ	1	1・2④	山田
資源生物創製科学特論Ⅱ	1	1・2②	菊田	
資源生物創製科学特論Ⅳ	1	1・2④	梶田	

### 備考

- ◎印の授業科目は、必修とする。
- 起業科目については選択必修とし、▲印の授業科目から2単位以上を修得すること。
- 専門交流科目については、選択必修とし、△印の授業科目から2単位以上を修得すること。  
また、△印の授業以外のアドバンス科目については、年度によって開講しない場合がある。
- 専門基礎科目から2単位以上を修得すること。
- 専門応用科目から2単位以上を修得すること。
- 履修期間にある数字は学年、○に囲まれた数字は学期を表す。(例 1・2① → 1年次と2年次の1学期)

生物システム応用科学府 生物機能システム科学専攻 博士後期課程 教育課程表

科目区分	授業科目	単位数	履修期間	担当教員
分野交流科目	実践英語発表I	1	1①・②	各教員
	実践英語発表II	1	1③・④	各教員
論文研究等	生物機能システム科学特別セミナー	◎2	1通	各教員
	生物機能システム科学特別研究	◎6	1通	各教員
専門融合科目	物質機能材料開発特論I	1	1・2①	荻野
	エネルギー材料システム特論I	1	1・2③	Lenggoro
	機能物質設計特論I	1	1・2①	稲澤
	物質環境設計特論I	1	1・2③	銭
	超分子機能解析I	1	1・2①	中田
	分子環境土壌学特論I	1	1・2③	橋本
	生命機械システム特論I	1	1・2①	石田
	エネルギーマネジメント特論I	1	1・2③	池上
	生体画像計測特論I	1	1・2①	山田
	環境調和型エネルギー技術特論I	1	1・2③	上田
	生体計測フォトニクス特論I	1	1・2①	西舘
	生体応用フォトニクス特論I	1	1・2③	岩井
	視覚情報伝達特論I	1	1・2①	齋藤
	視覚信号処理特論I	1	1・2③	田中
	生物コミュニケーション特論I	1	1・2①	未定
	資源生産制御特論I	1	1・2③	梶田
専門応用科目	物質機能材料開発特論II	1	1・2②	荻野
	エネルギー材料システム特論II	1	1・2④	Lenggoro
	機能物質設計特論II	1	1・2②	稲澤
	物質環境設計特論II	1	1・2④	銭
	超分子機能解析II	1	1・2②	中田
	分子環境土壌学特論II	1	1・2④	橋本
	生命機械システム特論II	1	1・2②	石田
	エネルギーマネジメント特論II	1	1・2④	池上
	生体画像計測特論II	1	1・2②	山田
	環境調和型エネルギー技術特論II	1	1・2④	上田
	生体計測フォトニクス特論II	1	1・2②	西舘
	生体応用フォトニクス特論II	1	1・2④	岩井
	視覚情報伝達特論II	1	1・2②	齋藤
	視覚信号処理特論II	1	1・2④	田中
生物コミュニケーション特論II	1	1・2②	未定	
資源生産制御特論II	1	1・2④	梶田	

備考

1. ◎印の授業科目は必修とする。

2. 履修期間にある数字は学年、○に囲まれた数字は学期を表す。(例 1・2① →1年次と2年次の1学期)